

インディペンデント映画特集

Part.2 — 1950年代
独立プロ運動と
演劇人たち

2017.1.14[土]15[日] 2日間

日本のインディペンデント映画の歴史において重要な位置を占めている戦後の独立プロ運動の隆盛を支えた、演劇人たちとの協働によって製作された作品を当館所蔵フィルムより上映します。



▶1.14[土]11:00
どっこい生きてる

1951年/モノクロ/スタンダード/35mm/102分
製作:新星映画社、劇団前進座/製作:松本西三、宮川雅青/脚本:岩佐氏寿、平田兼三、今井正/監督:今井正/撮影:宮島義勇、中尾駿一郎、植松永吉/美術:久保一雄/照明:平田光治/音楽:大木正夫/録音:安惠重遠/編集:河野秋和/出演:河原崎長十郎、中村新右衛門、河原崎国太郎、河原崎しず江、飯田蝶子、岸旗江、木村功、前進座総出演

東宝争議やレッドパージによって撮影所を追われた映画人が結集して演劇人と協働し、従来の撮影所から独立した映画製作により、労働者たちの職業安定と人間愛のテーマを描いた戦後独立プロ運動における記念碑的作品。



▶1.14[土]14:00
あやに愛しき

1956年/モノクロ/スタンダード/35mm/108分
製作:劇団民藝/製作:大塚和/原作:上林暁/脚色:新藤兼人/監督:宇野重吉/撮影:前田実/美術:丸茂孝/照明:平田光治/音楽:斎藤一郎/録音:安惠重遠/編集:河野秋和/出演:田中絹代、信欣三、東野英治郎、小沢栄、芥川比呂志、清水将夫、滝沢修、山田五十鈴、フランキー堺、菅井一郎、小夜福子、北林谷栄、奈良岡朋子

劇団民藝の俳優兼演出家・宇野重吉の映画監督第1作。上林暁の病妻小説をもとに、交遊の深い新藤兼人が脚本を書き下ろした。精神に変調をきたした妻を看病しながら、そのことを小説に書かざるを得ない私小説家の苦悩を描く。



▶1.15[日]11:00
浮草日記

1955年/モノクロ/スタンダード/35mm/109分
製作:山本プロダクション、俳優座/企画:浅野龍彦、佐藤正之/製作主任:中村大四郎/原作:真山美保「市川馬五郎一座顛末記」より/脚本:八住利雄/監督:山本薩夫/撮影:前田実/美術:久保一雄/照明:平田光治/音楽:大木正夫/録音:安惠重遠/編集:河野秋和/出演:津島恵子、菅原謙二、東野英治郎、小沢栄、松本克彦、永田靖、浜田寅彦、花沢徳衛、上田茂太郎、島田屯、田中敬子、中谷一郎、小沢昭一、仲代達矢、東山千栄子、岸輝子

劇団新作座を主宰する真山美保が書いた戯曲「市川馬五郎一座顛末記」をもとに映画化。封建的な世界に生きてきたドサ回りの旅役者たちが、ストライキ中の炭鉱労働者との助け合いを通じて近代的な自我に目覚めていく。



▶1.15[日]14:00
億万長者

1954年/モノクロ/スタンダード/16mm/83分
製作:青年俳優クラブ/製作主任:浅野正孝/脚本協力:安部公房、横山泰三、長谷部慶次、和田夏十/監督:市川崑/撮影:伊藤武夫/美術:平川透徹/照明:平田光治/音楽:団伊玖磨/録音:安惠重遠/編集:河野秋和/出演:木村功、高原駿雄、春日俊二、岡田英次、久我美子、左幸子、山田五十鈴、伊藤雄之助、多々良純、加藤嘉、信欣三、北林谷栄、原泉、薄田つま子、関京子、高橋豊子、織本順吉、西村晃、清村耕二、野本昌司、織田政雄、嵯峨善兵

うだつのあがらない小心者の税務署員が作った脱税に関するメモが、周囲を巻き込んで大騒動を巻き起こす。風刺に満ちたブラック・コメディ。結末をカットした配給会社に抗議して監督名のクレジットを外して公開された。

上映スケジュール

●各回入れ替え制です ●15分前に開場します ●開映30分後以降のご入場はお断りします

1/14[土] 11:00 | どっこい生きてる
14:00 | あやに愛しき

1/15[日] 11:00 | 浮草日記
14:00 | 億万長者

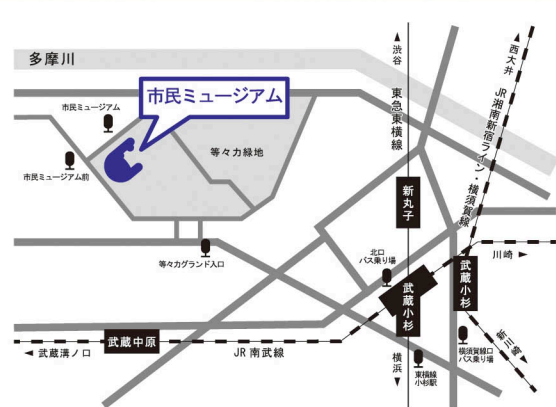
料金

- 当日券のみ(1プログラムにつき) ●各回上映1時間前から発売します
- ◆一般 600円
- ◆大学・高校生・65歳以上 500円
- ◆小中学生・友の会会員 400円
- ◆未就学児・障害者手帳等をお持ちの方及びその介護者 無料

お知らせ

●年末年始休館日
2016.12/29[木]—2017.1/3[火]

●改修工事のため休館します。
2017.1/16[月]—2017.3/31[金]



アクセス

- JR・東急「武蔵小杉駅」からバスで約10分
- 北口1番乗り場から川崎市バス [杉40] 市民ミュージアム行終点下車 [杉40] 中原駅行「市民ミュージアム前」下車すぐ [溝05] 溝口駅前行「市民ミュージアム前」下車すぐ
- 南口「東横線小杉駅」バス停から東急バス [川33] 市民ミュージアム行終点下車
- 横須賀線口2番乗り場から東急バス(※土曜・休日のみ) [杉05] 市民ミュージアム行終点下車
- 当館に専用駐車場はありません。お車でお越しの方は等々力緑地内駐車場(有料)をご利用ください。

川崎市 市民ミュージアム

〒211-0052 川崎市中原区等々力1-2(等々力緑地内)
TEL.044-754-4500 http://www.kawasaki-museum.jp

インディペンデント映画特集

Part.1 — ケン・ローチ初期傑作集

Part.2 — 1950年代独立プロ運動と演劇人たち



川崎市市民ミュージアム
2016.12>>>2017.1

FOCUS
on
Independent
films
Kawasaki City Museum

Part.1—ケン・ローチ初期傑作集 Ken Loach Retrospective

2016.12.3[土]10[土]11[日]23[金・祝]24[土]25[日] 休映日 12.4[日]17[土]18[日]

世界第一線のインディペンデント映画作家として活躍するイギリスのケン・ローチ監督。2016年には最新作『I, Daniel Blake』(原題)がカンヌ映画祭で最高賞のバウムドールを生涯2度目に受賞するなど、熱い注目を集めています。川崎市市民ミュージアムでは、1994年と1998年にケン・ローチ監督レトロスペクティブを開催しており、9作品のフィルムを所蔵しています。このたび、ケン・ローチ監督のデビュー50周年を記念して、所蔵フィルムより初期の傑作5本を上映します。

ケン・ローチ Ken Loach (イギリス/映画監督)

1936年6月17日イングランド中部(ウォリックシャー州)にて、電気工の父と仕立屋の母との間に生まれる。高校卒業後に2年間の兵役についた後、オックスフォード大学で法律を学ぶ。卒業後、劇団の演出補佐を経て、63年にBBCテレビの演出訓練生となり、翌年に演出デビュー。67年『夜空に星のあるように』で劇場映画デビュー。2作目『ケス』(69)でカルロヴィヴァリ映画祭グランプリを受賞し、その後のほとんどの作品が世界三大映画祭等で高く評価されている。幅広い視野と独特のユーモアに裏打ちされたヒューマニズムあふれるタッチによって、社会の矛盾に翻弄される市民生活をリアリズムに基づいて描く作品を撮り続けている。長編劇場映画監督作品のほとんどが日本で劇場公開されており、『リフ・ラブ』(91)『レイニング・ストーンズ』(93)『大地と自由』(95)『カルラの歌』(96)『ブレッド&ローズ』(2000)『SWEET SIXTEEN』(02)『麦の穂をゆらす風』(06)『この自由な世界で』(07)『エリックを探して』(09)『ルート・アイリッシュ』(10)『天使の分け前』(12)『ジミー、野を駆ける伝説』(14)などに引き続いて、最新作『I, Daniel Blake』(原題)も2017年春に日本で劇場公開される。



▶12.3[土]11:00/10[土]14:00/25[日]11:00

家庭生活 Family Life

1971年/カラー/スタンダード/35mm/108分
監督:ケン・ローチ/製作総指揮:ボビー・ブルース/製作:トニー・ガーネット/脚本:デイヴ・マラー/撮影:チャールズ・ステewart/美術:ウィリアム・マクラウン/編集:ロイ・ワッツ/音楽:マーク・ウィルキンソン/出演:サンディ・ラトクリフ、グレイス・ケイヴ、ビル・ディーン、ヒラリー・マーティン、マイケル・リタル、マルコム・ティアニー

反抗的な娘・ジャニスが妊娠するが、体面を重んじる両親によって中絶を強いられる。そして、保守的な家庭環境の中で追いつめられたジャニスは、しだいに精神を病んでいく。両親の無理解と不寛容にもがき苦しむ若い女性の姿を通して、家庭のあり方を問いた問題作。ベルリン映画祭にて国際批評家連盟賞を受賞。



▶12.11[日]11:00/25[日]14:00

キャシー・カム・ホーム Cathy Come Home

1966年/モノクロ/スタンダード/16mm/80分
監督:ケン・ローチ/製作:トニー・ガーネット/脚本:ジェレミー・サンドフォード/撮影:トニー・イーミ/美術:サリー・ハルク/録音:マルコム・キャンベル/編集:トニー・ワッツ/出演:キャロル・ホワイト、レイ・ブルックス、ウィニフリッド・デニス、ウォリー・パッチ

ケン・ローチは1963年BBCに入社後、『Wednesday Play』シリーズのドラマ演出によって頭角をあらわした。その1本であるこの作品は、高価な家賃が払えずホームレスとなる若い夫婦と幼い子供たちを描き、ケン・ローチの作風の原点といえる。また、名コンビとなるプロデューサーのトニー・ガーネットとのTV時代の仕事としても貴重な作品。



▶12.11[日]14:00/24[土]11:00

狩場の管理人 The Gamekeeper

1979年/カラー/スタンダード/16mm/84分
監督:ケン・ローチ/製作:アシュリー・ブルース、ジュン・ブレケル、ジュリー・ストナー/原作:パリー・ハインズ/撮影:クリス・メンジス、チャールズ・ステewart/美術:マーティン・ジョンソン、グレアム・テュー/録音:アンドリュー・ボルトン、ピーター・ラン/編集:ロジャー・ジェイムズ/出演:フィル・アスカム、リタ・メイ、アンドリュー・グラブ、ピーター・スティールズ、マーク・エルウェス

貴族の私用地の管理人となり、狩猟用のキジを飼育する仕事をしている主人公の日常生活を1年間にわたって描く。ヨークシャー地方の美しい四季を背景に英国階級社会の一側面を的確にとらえた叙事詩的作品。ドキュメンタリーとドラマの融合や鳥の描写など『ケス』を想起させる傑作。カンヌ映画祭で上映され、国際批評家連盟賞を受賞。



▶12.3[土]14:00/23[金・祝]11:00/24[土]14:00

まなざしと微笑み Looks and Smiles

1981年/モノクロ/スタンダード/35mm/104分
監督:ケン・ローチ/製作:アーヴィング・テイテルバウム/脚本:パリー・ハインズ/撮影:クリス・メンジス/美術:マーティン・ジョンソン/録音:アンドリュー・ボルトン/編集:ステイヴ・シングルトン/音楽:マーク・ウィルキンソン、リチャード&ザ・タックスメン/出演:グレアム・グリーン、キャロリン・ニコルス、トニー・ピッツ、フィル・アスカム、トレイシー・グッドラド

イギリス北部の鉄鋼の町シェフィールドを舞台に失業問題を描いた傑作青春映画。高校を卒業したミックとアランは就職先が見つからず、盗んだバイクを乗り回して憂さを晴らしている。職業紹介所に行くが仕事はなく、失業手当をもらうため行列に並ぶ日々にはボーイ・ミーツ・ガールのドラマが展開される。カンヌ映画祭で現代映画賞を受賞。

▶12.10[土]11:00/23[金・祝]14:00

ブラック・ジャック Black Jack

1972年/カラー/ヨーロピアン・ピスタ/35mm/120分
脚本・監督:ケン・ローチ/製作総指揮:ボビー・ブルース/製作:トニー・ガーネット/原作:レオン・ガーフィールド/撮影:クリス・メンジス/美術:マーティン・ジョンソン/編集:ウィリアム・シャプター/音楽:ボブ・ベッグ/出演:ジャン・フランヴァル、ステイヴン・ハースト、ルイーズ・クーバー、バッキー・パーン、アンドリュー・ベネット

18世紀のヨークシャーを舞台に、フランス人の盗賊ブラック・ジャックと彼に同行する羽目になった少年の冒険を描く。ケン・ローチの初めての時代劇だが、児童向け歴史小説の原作をもとに「今日のテレビにおけるセックスと暴力に対する真つ当な答え」となる作品を意図したという。カンヌ映画祭で上映され、国際批評家連盟賞を受賞。

ケン・ローチ 初期傑作集



上映スケジュール

- 各回入れ替え制です
- 15分前に開場します
- 開映30分後以降のご入場はお断りします

休映日 12.4[日]17[土]18[日]

12/3[土]	11:00 家庭生活 14:00 まなざしと微笑み
12/10[土]	11:00 ブラック・ジャック 14:00 家庭生活
12/11[日]	11:00 キャシー・カム・ホーム 14:00 狩場の管理人
12/23[金・祝]	11:00 まなざしと微笑み 14:00 ブラック・ジャック
12/24[土]	11:00 狩場の管理人 14:00 まなざしと微笑み
12/25[日]	11:00 家庭生活 14:00 キャシー・カム・ホーム

料金

- 当日券のみ(1プログラムにつき)
- 各回上映1時間前から発売します
- ◆一般 600円
- ◆大学・高校生・65歳以上 500円
- ◆小中学生・友の会会員 400円
- ◆未就学児・障害者手帳等をお持ちの方及びその介護者 無料